

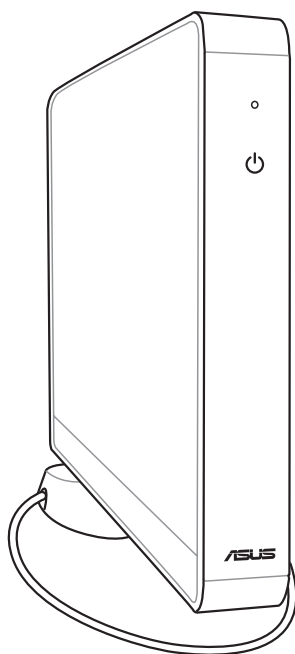


EeeBox

日本語

Eee Box PC

ユーザーマニュアル



J3870

初版 第 1 刷

2008年 7 月

Copyright © 2008 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS) の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

本マニュアルの記載内容には万全を期しておりますが、その内容を完全に保証するものではなく、記載内容は予告なしに変更することがあります。



もくじ

もくじ	3
注意	5
安全上のご注意	7
このマニュアルについて	9
ようこそ	10
パッケージの内容	10
Eee Box PC の概要	11
前面	11
背面	13
Eee Box PCを設置する.....	15
スタンドを取り付ける	15
Eee Box PCをディスプレイに取り付ける	16
Eee Box PCをセットアップする	17
ディスプレイを接続する	17
USBデバイスを接続する	17
ネットワークデバイスを接続する	18
システムをONにする	18
Eee Box PCを使用する.....	19
無線接続を設定する	19
有線接続を設定する	20
静的IPを使用する	20
動的IPを使用する (PPPoE接続)	21
ASUS Easy Update	24
Eee Box Express Gate	25
Express Gate のホットキー	26
LaunchBar を使用する	28

もくじ

システムをリカバリーする	30
リカバリーDVDを使用する	30
隠しパーティションを使用する	32



注意

Federal Communications Commission Statement (原文)

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference, and
- This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with manufacturer's instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.



The use of shielded cables for connection of the monitor to the graphics card is required to assure compliance with FCC regulations. Changes or modifications to this unit not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.



Canadian Department of Communications Statement (原文)

This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital apparatus set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications.

This class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Macrovision Corporation Product Notice (原文)

This product incorporates copyright protection technology that is protected by method claims of certain U.S. patents and other intellectual property rights owned by Macrovision Corporation and other rights owners. Use of this copyright protection technology must be authorized by Macrovision Corporation, and is intended for home and other limited viewing uses only **unless otherwise authorized by Macrovision Corporation**. Reverse engineering or disassembly is prohibited.

電気・電子機器に含有される化学物質の表示について



資源有効利用促進法では、JIS C 0950: 2008 (J-Moss) の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」です。なお、この規格は2008年8月1日より適用されます。

この規格に関する詳細情報は巻末の表、またはASUSのサイト (<http://green.asus.com/english/>) に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」をご参照ください。



安全上のご注意

Eee Box PC（以降「本機」とも記載）は IT の最新安全規格を満たすよう設計されており、それら基準を満たすことが実証されていますが、より安全にお使いいただくため、ご使用前には以下の安全に関する注意事項をよくお読みください。

システムをセットアップする

- 本機を使用する前に、本マニュアルに記載の説明及び指示を全て読み、それに従ってください。
- 湿気のある場所および熱を発する熱源のそばで本機を使用しないでください。
- 本機は安定した場所に設置してください。
- ケースの開口部は通気孔です。紙、本、衣類、ケーブルまたはその他の物で通気孔を塞がないようにしてください。設置の際は、本体と壁などの間にスペースを空けて設置してください。また、通気孔に物を入れる等の行為はお止めください。
- 動作可能な温度環境は室温 0℃～ 40℃の間です。
- 延長コードを使用する際は、接続した全てのデバイスの定格電流の総量が、延長コードの定格電流を超過しないようにしてください。
- 設置する際は必ずスタンドを使用し、縦置きで設置してください。

使用中のお手入れ

- 電源コードを踏まないでください。また、物を乗せないでください。
- システムに液体がかからないようにしてください。
- システムの電源がOFFのときも、微量の電流が流れています。システムのお手入れをする際は、必ず電源ケーブル、モデムケーブル、ネットワークケーブル等のケーブルを全てコンセントから抜いてください。
- 以下のような技術的な問題が発生した場合は電源コードを抜き、公認の販売代理店あるいはサポートセンターにご相談ください。
 - 電源コード/プラグが破損している。
 - システム内部に液体が入った。



- 本マニュアルの指示通りに操作してもシステムが正常に動作しない。
- システムが落下した、またはキャビネットが破損した。
- システムのパフォーマンスに異変が生じた。

レーザー製品

クラス1レーザー製品

修理をご依頼の場合

修理をご依頼される際は元のメモリとHDDに戻してください。なお、工場出荷時に本機に取り付けられているパーツ以外を取り付けたことに起因する故障は、保証の対象外とさせていただきます。



左のマークは、本機が電気製品または電子装置であり、水銀を含むボタン電池を使用しており、地域のゴミと一緒に捨てられないことを示すマークです。廃棄の際は、地方自治体の廃棄処理に関する条例または規則等に従ってください。



このマニュアルについて

注意事項等は重要性によって以下のように区別されています。



警告: 本体の破損、データの消失および人体への障害を防止するための情報です。



重要: 本体の破損、データの消失および人体への障害を防止するために必ず行わなければならない事項です。



ヒント: 作業の参考になるヒントです。




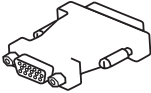


注: 作業を完了するために必要な追加情報です。

ようこそ

Eee Box PCをお買い上げ頂き、ありがとうございます。
セットアップを始める前に、パッケージの内容を確認してください。
不足や破損等の問題がある場合は、お手数ですがお買い上げの販売店にご連絡ください。

パッケージの内容

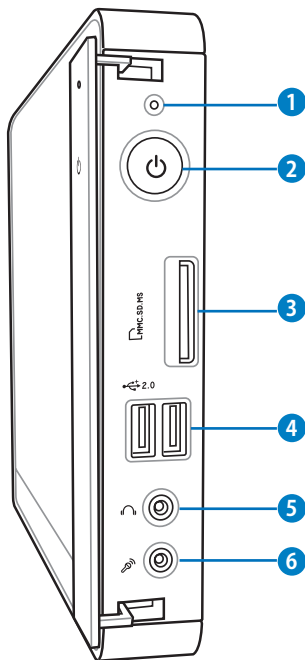
		
Eee Box PC	スタンド	金属シェルフ (オプション)
		
無線アンテナ	ACアダプタ	電源コード
		
ミニジャックS/PDIFアダプタ	サポートCD	リカバリーDVD
		
DVI-D-sub 変換アダプタ	保証カード	ユーザーマニュアル



Eee Box PC の概要

前面

下図は本機の前面の図です。



1 ハードディスクLED

このLEDはハードディスクでデータのやり取りが行われると点滅します。

2 電源スイッチ

システムの電源ON/OFFを切り替えます。

3 メモリカードスロット

このスロットにはメモリカードリーダーが内蔵されており、デジタルカメラやMP3 プレーヤー、携帯電話、PDA等を使用するMMC/SD/SDHC/MS/MS Pro 等のメモリカードを読み込みます。



4 2.0USBポート

USB対応のキーボードやマウス、カメラ、ハードディスク等のデバイスを接続することができます。このポートを使用すれば、複数のデバイスを1つのシステムで同時に利用することができます。

5 ヘッドフォン/オーディオ出力ジャック

このジャックはサイズ 3.5mm で、システムオーディオ出力をアンプやヘッドフォンに出力します。

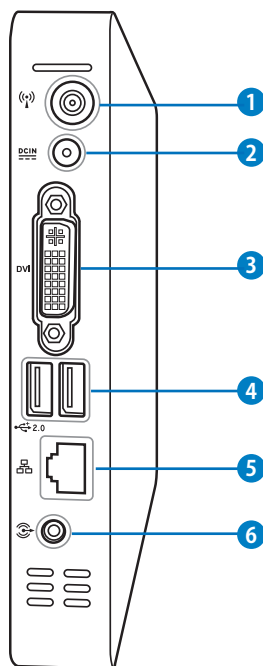
6 マイクジャック

マイクを接続します。ビデオ会議や音声ナレーション、録音等にご使用ください。



背面

下図は本機の背面の図です。



① 無線アンテナジャック

付属の無線アンテナを接続します。

② 電源入力 (DC19V)

付属の電源アダプタを接続し、システムに電源を供給します。付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。故障の原因となります。



電源アダプタは、使用中高温となることがあります。アダプタを物で覆ったり、また身体に密着して使用しないでください。



3 DVI DVI ポート

VGA対応のモニターやプロジェクタ等の高品質デバイスをサポートしており、外部モニターを使用してより高画質で大きな画面での映像が楽しめます。

4 USB 2.0 USB ポート

USB 対応のキーボードやマウス、カメラ、ハードディスク等のデバイスを接続することができます。このポートを使用すれば、複数のデバイスを 1 つのシステムで同時に利用することができます。

品 LAN ポート

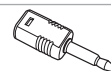
5 このポートは 8 ピン RJ-45 LAN ポートで RJ45 LAN ケーブルをサポートしています。

6 オーディオ出力 (S/PDIF 出力) ジャック

3.5mm ミニジャックケーブルをこのジャックに接続します。このジャックはアナログ/デジタルの両方の出力に対応しています。



S/PDIF 出力を利用する際は、付属のミニジャック S/PDIF アダプタをアンプに接続してください。



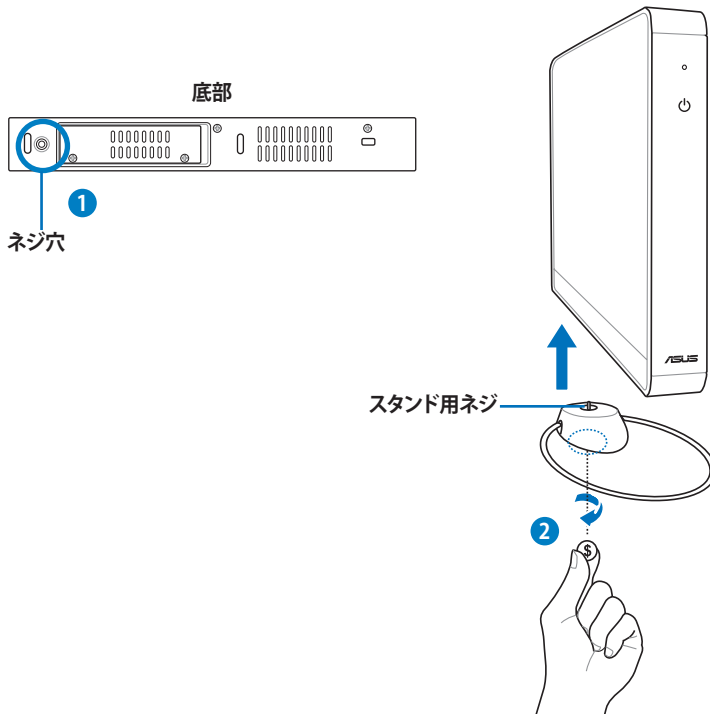


Eee Box PCを設置する

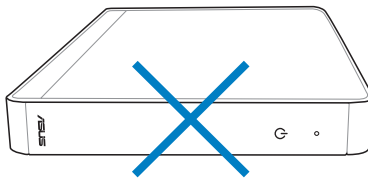
スタンドを取り付ける

本機を設置する際は、付属のスタンドを使用して縦置きで設置してください。

1. 本機の底部にあるネジ穴の位置を確認します。
2. スタンド用ネジをネジ穴に合わせ、ネジでスタンドと本機を固定します。



設置する際は必ずスタンドを使用し、縦置きで設置してください。



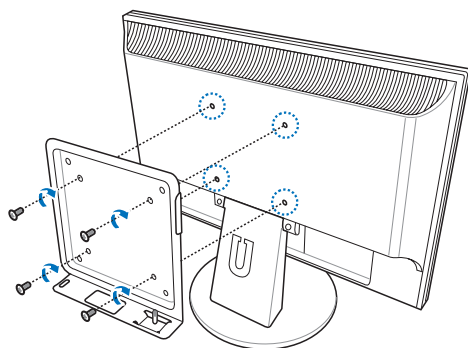
Eee Box PCをディスプレイに取り付ける

本機はディスプレイに直接取り付けることができます。

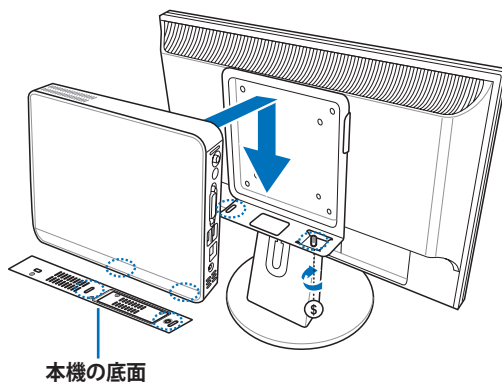
1. 金属シェルフ(オプション)をディスプレイの背面に取り付け、4本のネジで固定します。



金属シェルフを使用するには、お使いのディスプレイがVESA75/VESA100規格準拠である必要があります。



2. 本機を金属シェルフに取り付け、コインで固定します。



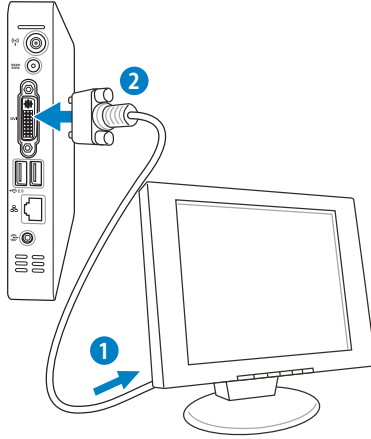


Eee Box PCをセットアップする

本機を使用する前に、周辺機器を取り付けます。

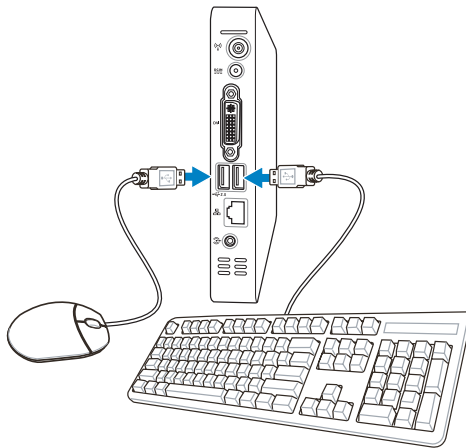
ディスプレイを接続する

DVI ケーブルの一端をディスプレイ **(1)** に接続し、もう一端をバックパネルの **DVI** ポート **(2)** に接続します。



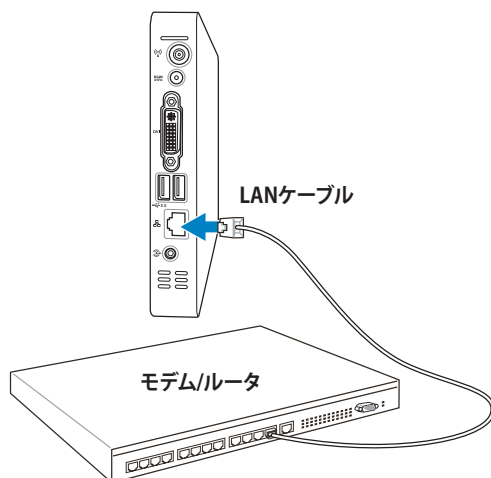
USBデバイスを接続する

キーボード、マウス、プリンタ等のUSBデバイスをバックパネルの **USB** ポートに接続します。



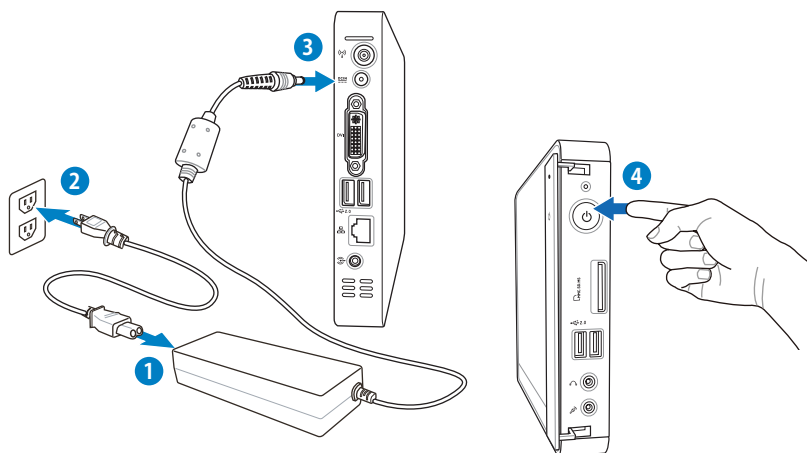
ネットワークデバイスを接続する

ネットワークケーブルの一端をバックパネルのLANポートに接続し、もう一端をモデム/ルータに接続します。



システムをONにする

付属のACアダプタをバックパネルのDC INジャックに接続し、電源スイッチを押してシステムをONにします。





Eee Box PCを使用する

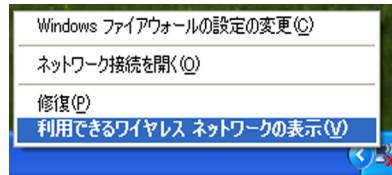
無線接続を設定する

無線ネットワークに接続するには、以下の手順に従ってください。



無線信号を受信するため、付属の無線アンテナを本機に接続してください。

1. Windows®のシステムトレイの無線ネットワークアイコンを右クリックし、「**利用できるワイヤレス ネットワークの表示**」を選択します。



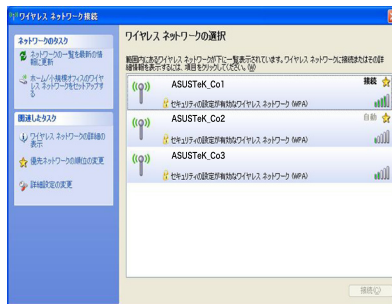
2. リストから接続する無線ネットワークを選択し、「**接続**」を選択します。



必要に応じて、ネットワークキーを入力します。



3. ネットワークに接続すると、「**接続**」と表示されます。

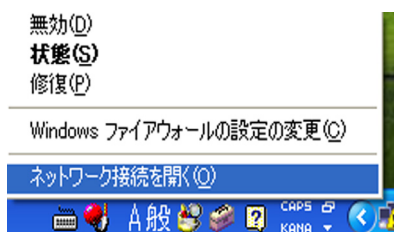


有線接続を設定する

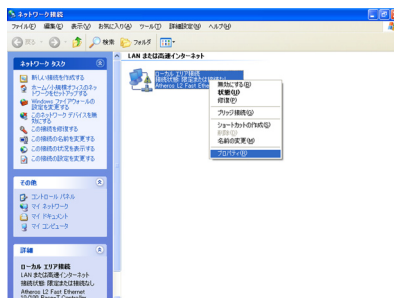
有線ネットワークに接続するには、以下の手順に従ってください。

静的IPを使用する

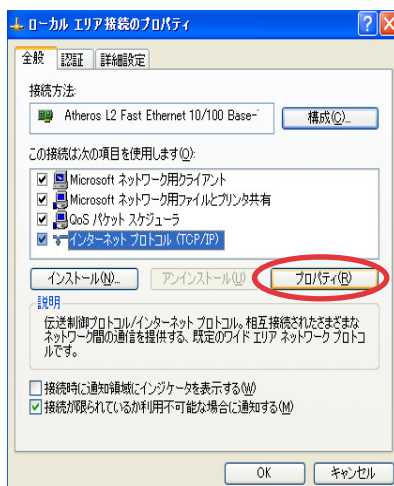
1. Windows®のシステムトレイのネットワークアイコンを右クリックし、「**ネットワーク接続を開く**」を選択します。



2. 「**ローカルエリア接続**」を右クリックし、「**プロパティ**」を選択します。

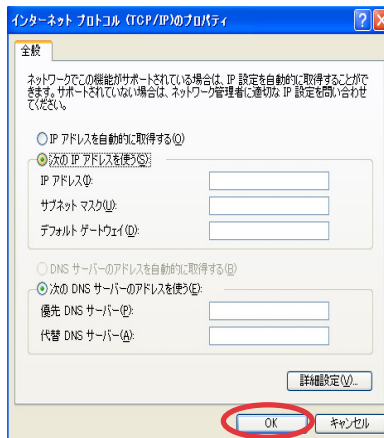


3. 「**インターネットプロトコル (TCP/IP)**」を選択し、「**プロパティ**」を選択します。



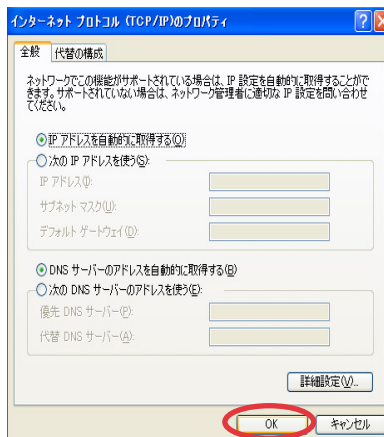


4. 「次の IP アドレスを使う」を選択します。
5. 「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルト ゲートウェイ」の欄を入力します。
6. 必要に応じて「優先 DNS サーバー」の欄にアドレスを入力します。
7. 関連する値を全て入力したら、「OK」をクリックします。

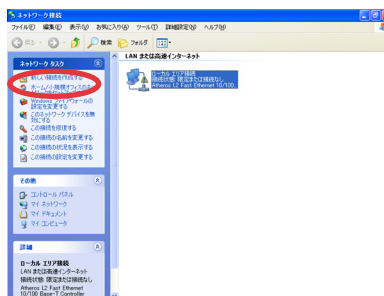


動的IPを使用する (PPPoE接続)

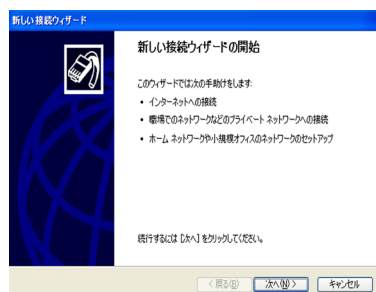
1. 静的 IP の手順 1-3 を実行します。
2. 「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し「OK」をクリックします。



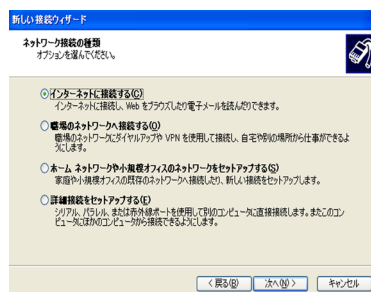
3. 「新しい接続を作成する」をクリックし、ウィザードを開始します。



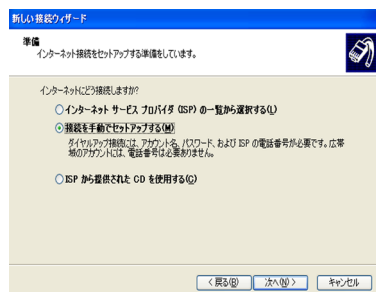
4. 「次へ」をクリックします。



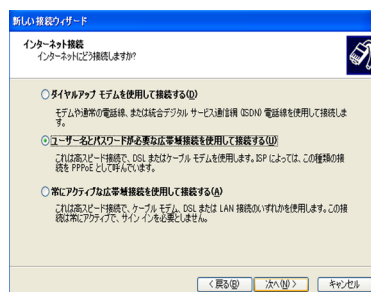
5. 「インターネットに接続する」を選択し「次へ」をクリックします。



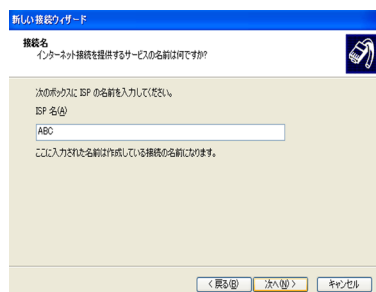
6. 「接続を手動でセットアップする」を選択します。



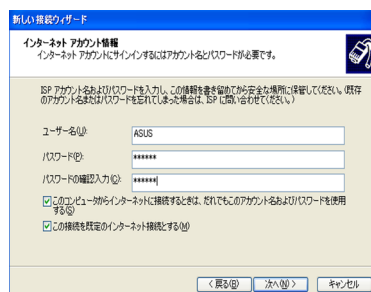
7. 接続タイプを選択し「次へ」をクリックします。



8. ISP 名を入力し「次へ」をクリックします。



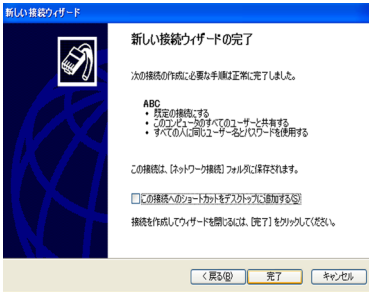
9. ユーザー名とパスワードを入力し「次へ」をクリックします。





10. 「完了」をクリックし、設定は終了です。

11. ユーザー名とパスワードを入力し、「接続」をクリックしてインターネットに接続します。



ネットワークに接続する際に問題がある場合は、ご契約のプロバイダ様にご相談ください。

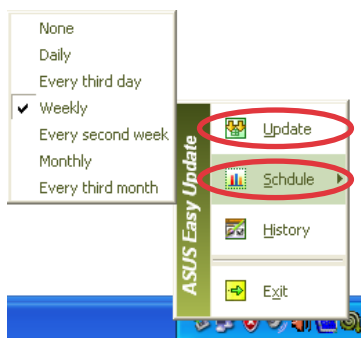
ASUS Easy Update

ASUS Easy Update は自動的に本機の最新BIOSとドライバ、アプリケーションを検出し、ダウンロードするソフトウェアです。

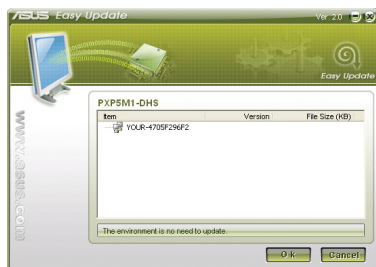
1. Windows® システムトレイの **ASUS Easy Update** アイコンを右クリックします。



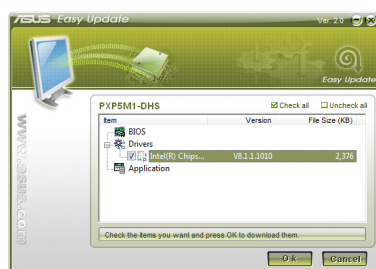
2. 「**Schedule**」をクリックし、システムをアップデートする頻度を設定します。
3. 「**Update**」を選択します。



4. 「**OK**」をクリックし、ダウンロードする項目を表示させます。



5. ダウンロードする項目にチェックを入れ、「**OK**」をクリックします。





Eee Box Express Gate

Eee Box Express Gate はASUS独自の機能で、ブラウザやSkype、フォトアルバム等のアプリケーションに瞬時にアクセスできる機能です。コンピュータの電源を入れてからわずか数秒で、Express Gate メニューが開き、ブラウザや Skype 等の Express Gate アプリケーションを起動することができます。

トップ画面

電源をONにすると、数秒後に Express Gate のトップ画面が表示されます。



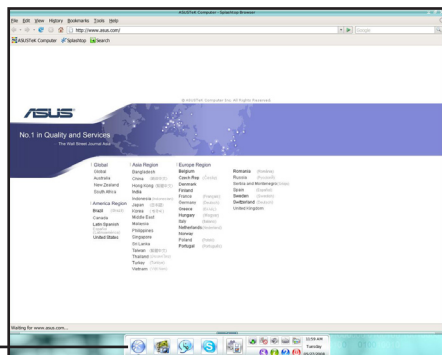
この画面ではブラウザまたは Skype の起動や、画像の管理ができます。また、この機能を使用せずにOSの起動や、BIOS Setup、電源OFFを選択することもできます。

選択しないまま一定の時間が経過すると、Express Gate は自動的に終了しOSを起動します。

Express Gate 環境

ブラウザまたは Skype を起動する、画像をクリックするなどして Express Gate 環境に初めて入ると、基本設定用のウィザードが起動します。この基本設定には言語や日付、画面の解像度などが含まれます。





LaunchBar

Express Gate 環境に入ったら、画面下の LaunchBar のアイコンをクリックし、ソフトウェアの起動と切り替えを行います。

LaunchBar 以外にも、<Alt+Tab>キーでソフトウェアの切り替えが可能です。また、デスクトップ上を右クリックするとソフトウェアメニューを表示させることができます。

LaunchBar 内のソフトウェアアイコンの赤い三角は、ソフトウェアが既に起動していることを示し、即座にそのソフトウェアに切り替えることができます。

Express Gate のホットキー

操作に便利なホットキーを是非ご使用ください。

トップ画面

キー	機能
PAUSE/BREAK	電源OFF
ESC	OSを起動
DEL	BIOS Setup を起動
F8	起動デバイス選択画面を表示

Express Gate 環境

キー	機能
<Alt +Tab>	ソフトウェアの切り替え
<Ctrl +Alt +Del>	Power-Off ダイアログボックスを表示
<Ctrl + Alt +Print Screen>	スクリーンキャプチャを画像に保存



コンフィギュレーションパネルを使用する

この画面では各種設定ができます。



アイコンをクリックして、ツールを開きます。ツールは以下のとおりです。

- **日付と時間**: タイムゾーンを含む時間設定を行います。
- **入力方式**: 入力言語と入力方式の設定を行います。
- **言語とキーボード**: 言語とキーボードの設定を行います。
- **LaunchBar 設定**: LaunchBar のカスタマイズ設定を行います。
- **ネットワーク**: インターネットへの接続方法を設定します。
- **環境設定**: Express Gate の設定を工場出荷時の初期設定値に戻します。



設定を削除した後、初めて Express Gate 環境に入ると設定ウィザードが起動します。

- **画面設定**: 最適な画面解像度を選択します。
- **音量コントロール**: スピーカー出力やマイク入力などの音量を調節します。



LaunchBar を使用する

LaunchBar には各システムアイコンが表示されます。LaunchBar は表示場所の設定が可能で、非表示にすることもできます。



Web ブラウザを起動します。



画像編集ツール「**Photo Manager**」を起動します。



インスタントメッセージツール「**Chat**」を起動します。



「**Skype**」を起動します。



コンフィギュレーションパネルを開きます。ここではネットワーク設定等の変更ができます。



上記のアプリケーションから応答がなくなった場合は、そのアプリケーションのアイコンを右クリックし、「**Close**」を選択して強制終了してください。



USBデバイスにアクセスしファイル管理を行うには、このアイコンをクリックして**File Manager** ウィンドウを開きます。デバイスが検出されると、アイコンの中に緑の矢印が表示されます。



Express Gate がサポートするファイルの移動は、ハードドライブ、USBドライブからのアップロードと、USBドライブへのダウンロードだけです。



ネットワークの状態が表示されます。ネットワークの設定も可能です。



音量を表示します。音量を調節するにはこのアイコンをクリックします。



入力言語と入力方式、キーボードのショートカットキーを選択します。



LaunchBar をカスタマイズします。



「ASUS Utility」パネルを開きます。



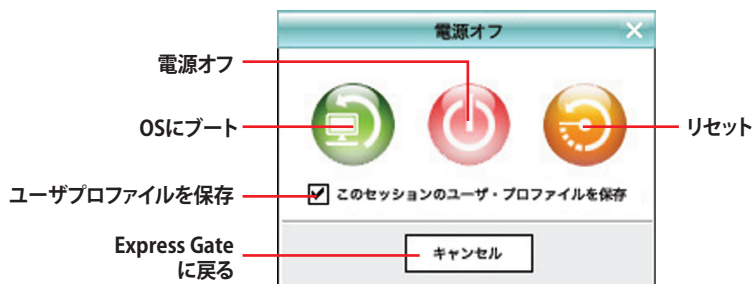
Express Gate のバージョンを表示します。



オンラインヘルプを表示します。



「電源オフ」オプションを表示します。このオプションは
<Ctrl + Alt + Del> キーを押しても表示されます。



Express Gate の詳細情報は[オンラインヘルプ](#)  をご参照ください。



システムをリカバリーする

リカバリーDVDを使用する

リカバリーDVDには工場出荷時にインストールされたOSイメージが収録されています。リカバリーDVDはサポートDVDと合わせて使用し、ハードディスクドライブが正常に動作していれば、システムのソフトウェアを本来の動作状態に復元します。なお、リカバリーDVDを使用する前には必ずデータファイル（Outlook PST ファイルなど）をUSBフラッシュメモリやネットワークドライブなどにコピーし、各ユーザー設定（ネットワーク設定等）もバックアップしてください。



リカバリーDVD/サポートCDを使用する際は、外付けUSB DVD-ROMをシステムに接続してください。

1. 電源をONにし、Express Gate 画面が表示されたら<ESC>キーを押します。
2. 続いて起動画面が表示されますので、<F8>を押して「**Please select boot device**」メニューを開きます。
3. リカバリーDVDを光学ドライブに挿入し、光学ドライブ（「DVDROM:XXXX」のように表示）を起動デバイスに設定します（<上下矢印>キーで目的のドライブを選択し、<Enter>で決定）。画面に「**Press any key to boot from CD or DVD**」と表示されますので、続いて<Enter>等の任意キーを押します。
4. <ASUS Recovery System> ウィンドウが表示されますので、新しいシステムをインストールする場所を選択します（最低 20GB の容量が必要）。設定オプションは以下の2つです。

Recover Windows to a partition

選択したパーティションのみを削除し新しいパーティション：ドライブ「C」を作成します。他のパーティションはそのまま残ります。このオプションを実行するには、リカバリーするパーティションを選択し「**NEXT**」をクリックします。

Recover Windows to entire HD

ハードディスクドライブからパーティションを全て削除し、新しいシステムパーティション：ドライブ「C」を作成します。このオプションを実行するには、このオプションを選択し「**YES**」をクリックします。



5. 画面に表示される指示に従ってリカバリーを実行します。



システムをリカバリーすると、全てのデータが削除されます。システムリカバリーの際は、事前に重要なデータのバックアップを必ず行ってください。

6. サポートCDの挿入を促すメッセージが表示されたら、サポートCDを光学ドライブに挿入します。システムリカバリーが終了したら、システムを再起動します。
7. 再起動が終了すると、Windows® はシステム構成を開始し、各ドライバとユーティリティのインストールが始まります。
8. コンピュータを再起動し、使用言語及びタイムゾーン、キーボード、コンピュータ名、ユーザー名等をセットアップし、Windows® を開きます。



このリカバリーDVDは本機専用です。他のコンピュータには使用しないでください。なお、各アップデートは ASUS のWeb サイト (www.asus.co.jp) で公開しております。

隠しパーティションを使用する

リカバリーパーティションには、工場出荷時にシステムにインストールされた OS イメージ及び各ドライバ、各ユーティリティ等が保存されています。リカバリーパーティションは優れたリカバリーソリューションで、ハードディスクドライブが正常に動作していれば、システムのソフトウェアを本来の動作状態に復元します。この機能を使用する前には必ずデータファイル（Outlook PST ファイルなど）を USB フラッシュメモリやネットワークドライブなどにコピーし、また各ユーザー設定（ネットワーク設定等）もバックアップしてください。



「**RECOVERY**」という名前のパーティションは削除しないでください。リカバリーパーティションは工場で作成され、一度削除するとユーザーは復元することができません。リカバリー中に問題が発生した場合は、ASUS 公認のサービスセンターまでご連絡ください。

1. 電源をONにし、Express Gate 画面が表示されたら<ESC>キーを押します。
2. 続いて起動画面が表示されますので、<F9>キーを押します。
3. <**ASUS Recovery System**>ウィンドウが表示された後、「**Recover Windows to a partition**」が表示されます。
4. 最低 20GB の空き容量があるパーティションを選択し、「**NEXT**」選択します。
5. 画面に表示される指示に従ってリカバリーを実行します。
6. リカバリーが終了したらシステムを再起動します。
7. コンピュータを再起動し、使用言語及びタイムゾーン、キーボード、コンピュータ名、ユーザー名等をセットアップし、Windows®を開きます。



電気・電子機器に含有される化学物質の表示について

Eee Box PC	2008年7月31日現在					
	モデル	B202				
分類	学物質記号					
	Pb	Hg	Cd	Cr (VI)	PBB	PBDE
マザーボード、プロセッサ及びプロセッサヒートシンク	除外項目※	○	○	○	○	○
ハードディスクドライブ	除外項目※	○	○	○	○	○
ケース/その他	除外項目※	○	○	○	○	○
メモリ	除外項目※	○	○	○	○	○
電源アダプタ	除外項目※	○	○	○	○	○
キーボード	除外項目※					
ディスプレイパネル	除外項目※	除外項目※				
注1.「○」:算出対象物質の含有率が含有率基準値以下であることを示す。						
注2.「除外項目」について:J-Mossでは、現在の技術では特定の化学物質の代替が困難であり、含有されていることが明白である用途については、含有表示の除外項目としている。						
JIS C 0950:2008						



日本語

Blank lined area for Japanese text input.

